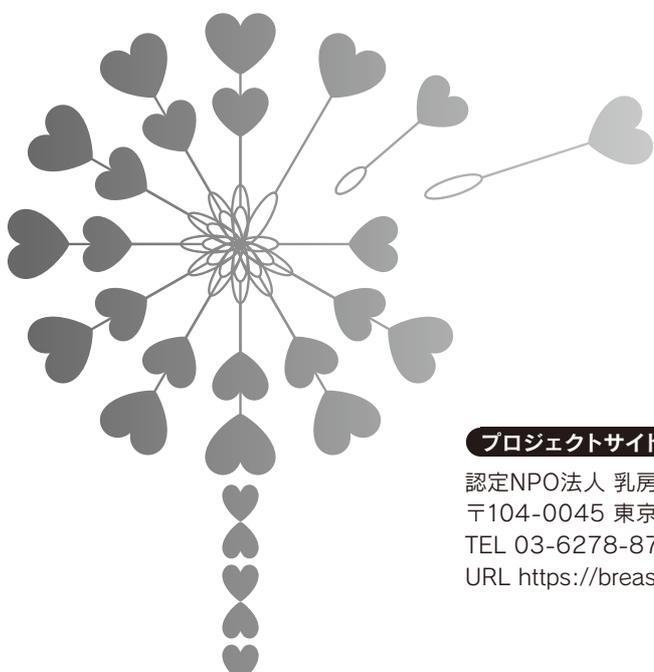


 ピンクリボンアドバイザーによる
がん教育プロジェクト

実施マニュアル

講師用

2022～2023年度版



プロジェクトサイト <https://www.cancereducation.jp/>

認定NPO法人 乳房健康研究会

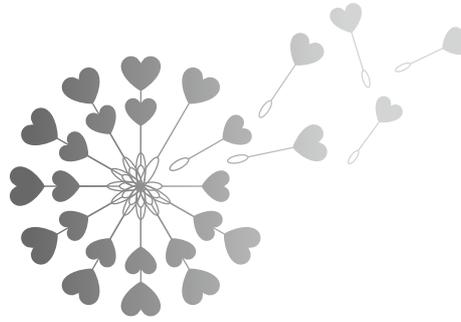
〒104-0045 東京都中央区築地1-4-8 築地ホワイトビル1002

TEL 03-6278-8720 FAX 03-3545-6545

URL <https://breastcare.jp/>  education@breastcare.jp

 JAPAN SOCIETY
OF BREAST HEALTH





Pink Ribbon Adviser
がん教育プロジェクト

認定NPO法人乳房健康研究会は、2030年までに「乳がん死亡者数を1万人以下にする」ことを目標に活動している乳がん啓発団体です。

乳がんに関する正しい理解と行動を促す「ピンクリボンアドバイザー」を育成する制度を創設し、啓発活動を推進していますが、その一環として、未来を担う子どもたちへのがん教育に取り組み始めました。ピンクリボンアドバイザーの中のがん経験者が講師として学校に赴き、それぞれの体験をもとに授業を行います。

貴校で実施をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

認定NPO法人 乳房健康研究会

 ピンクリボンアドバイザーによる
がん教育プロジェクト

実施マニュアル

講師用

ピンクリボンアドバイザーによるがん教育プロジェクト	2
授業の概要	3
お申し込みから実施までの流れ	4
お申し込み方法	5
当日の準備物	6
報告のお願い	7

「実施マニュアル【講師用】」は、「実施マニュアル」に講師用の内容を追加したものです。追加した部分は **講師用** マークで示しています。

講師用

- 打ち合わせ内容、進捗状況を適宜事務局へ連絡。

ピンクリボンアドバイザーによるがん教育プロジェクト

ねらい

- がんでない人も、がんになった人も、すべての人がかけがえのない命を大切にして、自分らしく暮らせる社会の実現を目指します。
- ピンクリボンアドバイザーがん教育認定講師*が中学校・高等学校に赴き、授業を行います。がんの経験談を通して、生徒の健康意識の向上、未来の検診受診率アップ、がん患者を支えることにつながります。
*ピンクリボンアドバイザーの中のがん経験者を対象とした、所定の研修を受講した人が認定されます。
- 授業を受けた生徒に「ジュニアピンクリボンアドバイザー認定証」を進呈。ジュニアピンクリボンアドバイザーに認定することで、自身の健康、さらに周囲への健康啓発のモチベーションアップを図ります。
- 保護者世代の健康意識の向上、がん検診受診率アップにつながります。
- がん経験者がその経験を活かして社会に貢献する様子から、困難を乗り越え自分らしく生きる人生の在り方を伝えます。

特長

- がんの経験談を通して、がんとの向き合い方、健康や命の大切さ、他者への思いやりと支え合うことの大切さ、がんになっても自分らしく生きることを伝えます。
- このプロジェクトの授業内容は「がん教育」のガイドラインに基づいて作成されています。
- 医師の監修による啓発冊子を活用し、がん全般の正しい知識が学べます。
- 健康に対して主体的に考えることができるように、問いかけやワークを盛り込んでいます。
- 授業を受けた生徒に「ジュニアピンクリボンアドバイザー認定証」を進呈し、周囲への健康啓発モチベーションをアップ。保護者世代の健康意識の向上とがん検診受診率アップにつながります。
- 講師はがん経験を持ち、がん教育講師としての研修を修了したピンクリボンアドバイザーです。

ピンクリボンアドバイザーとは

認定NPO法人乳房健康研究会が主催する認定制度で、乳がんの検診、治療など、乳がんについて学び、試験を受けて認定されます。乳がんから自分を守る、家族や友人と乳がんについて話す、仕事仲間に検診をすすめる、など、乳がんを正しく理解し一人ひとりに寄り添うやさしい社会を目指して、全国で約7,000人が啓発活動を行っています。



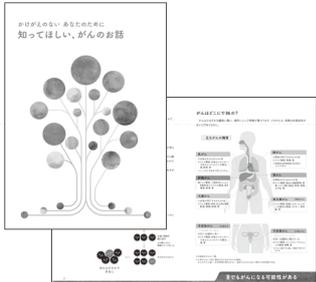
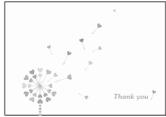
授業の概要

対 象 中学校、高等学校 *女子校、男子校、共学を問わず実施します

時 間 1時限(50分)

テーマ がんについて、一緒に考えよう ~がん経験者とともに~

内 容

内 容	教 材
<p>①はじめに</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日のテーマに関心を持ってもらうための導入と、講師の自己紹介。 	<p>説明スライド</p> 
<p>②がんから自分を守るために</p> <ul style="list-style-type: none"> がんはどのようにできるのか、がんから自分を守るためにできること(リスクを減らす生活習慣、検診の大切さ等)を伝える。 人とのかわりの中で健康を考えるワーク。 	<p>がん検診の種類</p> 
<p>③がんにかかると、どうなるの？ 周りの人にできることは？</p> <ul style="list-style-type: none"> がんの経験談(発見~治療、治療期間中の気持ち、家族や周りの人とのエピソード等)により、患者の気持ちや望みを伝える。 がん患者に、周りの人がどんなサポートができるかを考えるワーク。 	<p>啓発冊子</p> 
<p>④ワークタイム</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>A: クイズ【中学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日学んだことのおさらいとして、健康クイズにチャレンジ。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>B: シート記入【高校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシート(啓発冊子P10)を使い、がんについて考える。 *人数が多い場合はクイズに変更 </div> </div> <p>「メッセージカード」に記入して、家族等に渡してもらう。</p>	<p>メッセージカード</p> 
<p>⑤おわりに</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ジュニアピンクリボンアドバイザー認定証」を全員に進呈。自分の健康を守ること、周りの人へ伝えることの大切さを印象付ける。 今日学んだことのポイントを紹介する。 	<p>ジュニアピンクリボンアドバイザー認定証</p> 
<p>フリータイム</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業の感想を聞く 等 	

*基本となる授業展開案をもとに、各学校のご要望に合わせてアレンジいたします。

お申し込みから実施までの流れ

お申し込み 2021年10月～2023年12月(2022年度、2023年度実施分)

実施時期 2022年4月～2024年3月

講師謝礼 1授業につき、5,000円程度のご負担をお願い申し上げます *全額講師への謝礼となります

お申し込みから実施までの流れ

お申し込み【随時】

- FAX、またはプロジェクトサイトのフォームからお申し込みください。
- 当会事務局より連絡し、内容、今後の進め方などを確認いたします。

打ち合わせ【実施の数か月前】

- 打ち合わせ日程を調整し、当会担当者が学校に訪問。
基本となる授業展開案をもとに、授業内容等について打ち合わせます。
- 日程、役割分担、準備物、教材送付先、謝礼受渡し方法(手渡し/後日振り込み)、留意事項等を確認します。

講師用

- 学校との打ち合わせ内容、進捗状況を適宜事務局へ連絡。
- 実施3週間前までに、教材送付先を事務局へ連絡。

教材の送付【実施1週間程度前】

- 指定先へ、事務局から教材一式を送付します。
- 学校担当者のeメールアドレス宛、事務局から報告書依頼メールを送付します。

授業当日

- 講師が訪問し、授業を行います。
- 謝礼を講師にお渡しください。

報告

- 授業後2週間以内に、報告書をご提出願います。
- 学校側で生徒や保護者に行うアンケートがある場合、集計結果をご提出願います。
- *提出いただいた報告書やアンケートをもとに、当会で授業内容等を改善していきます。

講師用

- 講師は、報告書【講師】を事務局へ提出。

講師用

- 報告書やアンケートから、問題点、改善点を検討。
- アニュアルミーティングで事例を発表。成功点、派遣の際の注意点などをシェアする。

当日の準備物

学校側で準備いただきたいもの

- **パワーポイント搭載パソコン** *打ち合わせ時に動作確認をお願いいたします。
- **説明スライドを映す機器** (プロジェクター、モニター等)
- **講師謝礼** (1授業につき、5,000円程度) *当日に直接手渡し、または後日講師の口座へお振り込みください。

講師(事務局)側で準備するもの

- **説明スライド** (パワーポイントデータ)

事前に講師から学校側にデータを送付、または、当日メモリーなどで持参します。



説明スライド(標準)

- **教材**

実施日の1週間程度前に、事務局から必要数を指定先へ送付します。



啓発冊子



ジュニアピンクリボンアドバイザー認定証



メッセージカード

- **報告書**

実施日の1週間程度前に、学校担当者のメールアドレス宛、事務局から報告書依頼メールを送付します。

授業後2週間以内に、ファックス、またはeメールでお送りください。		
FAX 03-3545-6545		
eメール education@breastcare.jp		
ピンクリボンアドバイザーによるがん教育 報告書		
学校名	役職・担当教科	担当者名
●授業の満足度 1.満足 2.やや満足 3.どちらともいえない 4.やや不満 5.不満		
その理由 ()		
●効果的だった点		
●改善希望点		
●生徒の反応・感想		
●生徒/保護者のアンケート 1.あり(後日、結果を随時ご報告いたします) 2.なし		
●授業の写真数点を随時随時送付いたします(写真は、当ホームページ等に掲載する場合があります)		

報告のお願い

報告書の提出

- 授業後2週間以内に、報告書をご提出願います。
- 学校側で生徒や保護者に行うアンケートがある場合、集計結果をご提出願います。

* 提出いただいた報告書やアンケートをもとに、当会で授業内容等を改善していきます。

授業後2週間以内に、FAX、eメールのいずれかでお送りください。

FAX 03-3545-6545

eメール education@breastcare.jp

授業後2週間以内に、ファックス、またはeメールでお送りください。

FAX 03-3545-6545

eメール education@breastcare.jp

ピンクリボンアドバイザーによるがん教育 報告書

学校名	役職・担当教科	担当者名
-----	---------	------

●授業の満足度 1.満足 2.やや満足 3.どちらともいえない 4.やや不満 5.不満

その理由 ()

●効果的だった点

●改善希望点

●生徒の反応・感想

●生徒/保護者のアンケート 1.あり(後日、結果を添付いたします) 2.なし

●授業の写真数点を貼付願います(写真は、当会ホームページ等に掲載する場合があります)

講師用

- 授業後2週間以内に、報告書【講師】を事務局へ提出。(FAX、eメールのいずれか)

授業後2週間以内に、ファックス、またはeメールでお送りください。

FAX 03-3545-6545

eメール education@breastcare.jp

ピンクリボンアドバイザーによるがん教育 報告書【講師】

認定番号	お名前	授業を行った学校名
------	-----	-----------

●授業内容(学校と打ち合わせてアレンジした点、留意点等)

●講師の感想(効果的だった点、改善点等)

●学校の反応・感想

●生徒の反応・感想

●その他(意見・要望等)